

2023 年度事業計画

1. 基本方針

2019 年 11 月 13 日のまちびらきによりハードとしての基盤が整ったまちにおいて、公園、商業施設、パークライフ・サイト（以下、まとめて「3施設」とする。）という、まちの3つの機能が連携しながら、まち全体を楽しく使いこなし、まちのブランディング・活性化に資する活動に積極的に取り組むことで、南町田ならではの”みどり”と”にぎわい”が融合したパークライフをより魅力的なものに醸成していくことが期待される。

2023 年度は、3施設の運営主体がまち全体を使って実施するイベント等の活動、3施設間の連携体制の構築や連携時の事務業務を継続して支援し、新たに地域のプレイヤーを巻き込んだ取り組み等も支援していく。

2. 2022 年度実施事業の概況

(1) 資金助成事業

①資金助成に関する事業

- ・ 3施設の各運営者に対する資金助成時のマニュアル改正

②資金助成を行った主な活動

活動名	活動主体
まちライブラリー@南町田グランベリーパーク運営	一般社団法人まちライブラリー
商業テナントによる公園イベント	TSURUMA パークライフパートナーズ
つるまパーク大作戦	〃
さくらフェスティバル	〃
ボランティア講座	〃
施設間連携支援	グランベリーパークマネージメントオフィス
商業 HP の改修（タウンガイドの新設）	〃
ブイアートイベント	株式会社コングレ
PLS3 周年イベント	〃
PLS 冬のイベント	〃

(2) 資金収集・管理事業

①資金収集に関する事業

- ・ 視察依頼の対応による視察料収入の確保

②資金管理に関する事業

- ・ 月 1 回程度顧問税理士との会計定例打合せを実施

3. 2022年度の振り返りと2023年度の方針

当初より課題としていた情報発信については、施設間連携業務の一環で、3施設合同の地域情報誌及びイベントチラシを定期的に発行したこと、また、閲覧数の多い商業施設のHPを改修し、3施設の情報を集約したこと等、情報発信力の強化に取り組むことができた。3施設の活動を広く認知させ、まちのブランディング・活性化に繋げていくためには、継続的に情報発信をしていく必要があると捉えており、引き続き資金助成を通して支援していきたい。

各イベントに関しては、3施設が主催者としてにぎわいを創出するところから、今後は地域を巻き込みながら、地域のプレイヤーが主体的ににぎわいを創出していくところまで目指していきたい。2023年度においては、地域情報誌の企画会議に地域ライターを交え、地域との接点づくりを強化していくという新たな取り組みを支援していく。また、過年度に行ったものと同様のイベントに対する助成については、前回からの改善点や工夫点を重視して精査していく。

なお、施設間連携業務に対する資金助成は、まちとして3施設の今後の方向性を揃えるために一定程度必要であると考え、また、3施設の運営者がまちの活性化に向けた企画や実施に専念できるよう、都度見直しながら継続していくこととする。

4. 2023年度予定実施事業

(1) 資金助成事業

南町田グランベリーパークの活性化やブランディングに資する活動に対する資金助成を行う。また、資金助成事業の効果測定の手法を検討する。

(2) 資金収集・管理事業

南町田グランベリーパークの活性化やブランディングに資する活動に必要な資金収集を行い、管理する。

資金収集事業の一環として、南町田グランベリーパークの視察依頼に対応し、視察料を収受する。また、新たな資金収集の方策を検討する。

以上